

笑顔にあふれ 瞳輝く本城小!!

5月9日(月)

○運動会について連絡 1日開催から午前開催へ

今年度の運動会については、できるだけ本来の開催に近づくよう、昼食をはさんでの1日開催を計画していましたが、新型コロナウイルスの市内の感染状況や児童への感染リスク等を鑑み、今年度も昨年同様の午前開催に変更することと判断しました。PTA総会等でもお話したように、今年度も学校行事や旅行的行事については実施する方向で計画しています。そのため、新型コロナウイルス感染症の動向を踏まえて開催日(実施日)ギリギリの判断を行ってまいりますので、どうかご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。なお、ギリギリの判断の目安は、およそ1週間前と考えています。運動会当日の保護者の人数制限は、グラウンドが広いこともあり、現在のところ制限しない方向です。また、地域等への一般公開は昨年度同様行わないことを申し添えます。

○「池の水、全部抜いて掃除してみました！」



GW前に、中庭の池の水を全部抜き、業務員と校長で池の大掃除を行いました。いつ以来かわからないほど水は濁り、ヘドロ状の泥がたくさんとれました。写真ではわかりにくいと思いますが、清掃後はプールと同じ青い底が見えるようになり、小魚が気持ちよさそうに泳ぐ様子がよく見えるようになりました。

理科の自然観察やリラックスできる場所として活用してほしいと考えています。

○全校集会を行いました。

5月2日(月)に、全校児童を一堂に会し、体育館で全校集会を実施しました。短時間の制限を設けての実施としましたが、感染リスクを防止しながらできるだけ通常形で教育活動を行っています。今回は、「挨拶」についての話をしました。

〈校長講話〉

みなさん、おはようございます。

いい挨拶ですね。

みなさんのいい挨拶を聞いて、校長先生もとってもすがすがしい気持ちになりました。どうもありがとう。

こんな素晴らしい挨拶が、いつでも、どこでも、だれにでもできたら最高ですね。

例えば、登校したときの「おはようございます」の挨拶の他にも、廊下を歩いているときや、教室に入ったときにも、いい挨拶をしましょう。また、担任の先生以外の先生方や、学校にいらっしゃるお客様にもきちんと挨拶をしましょう。

こんな風に、いつでも、どこでも、だれにでも、明るく元気な挨拶をしようと心がけていると、自分の行動を自分で気をつけることができるようになっていきます。

そうすると、勉強にも運動にもよい結果が現れるのではないかと、校長先生は考えています。

昔、サッカーの日本代表選手が大会に出場した時のことです。そのとき、ドイツやフランスなどの選手と同じホテルに泊まっていたのだそうですが、日本チームの監督が朝食をとりに食堂に行って驚いたことがあったそうです。

それは、日本の選手がジャージの前を開けていたり、ボサボサの頭でサンダル履きだったりに対し、外国の選手たちは、髪の毛をきれいに整え、おそろいのシャツをズボンの中に入れ、靴もしっかりと履いていたからです。そして、日本の監督にも、食事をやめて立ち上がり、きちんと挨拶をしたそうです。日本の選手は、ポケットに手を突っ込んで、監督にも失礼な挨拶をしていたそうです。

日本は試合でも大きな差で負けてしまったそうですが、礼儀や挨拶など、人間としての当たり前な部分でも負けていたのですね。

もちろん、挨拶や礼儀がきちんとできていれば、勉強や運動が必ず上達するということではありません。でも、このサッカーの話のように、一流と呼ばれる人たちには、挨拶や礼儀がきちんとしている人が多いので、そこには何か関係があるのではないかと校長先生は思います。

「すべきことはきちんとする。」このことが礼儀や挨拶にも通じるし、勉強や運動への取り組み方にも通じるのではないのでしょうか。

挨拶やお辞儀をするときには、本気で真剣に取り組めるといいですね。やってみてください。

○今、「授業中の姿勢」を指導しています。～よい姿勢で学力アップ！～



学校では今、子どもたちの授業中の姿勢について指導を徹底するよう努めています。当然ですが、姿勢がよいと授業に集中できます。集中できれば授業がわかるようになります。という考えで指導を行っていますので、家庭学習の際にも姿勢についてお話いただくと助かります。



☆正しい姿勢で勉強するメリット

集中して授業を受ける

姿勢が悪いと、内臓や肺が圧迫され、酸素を吸い込む量が不足しがちになります。姿勢を正すことで、酸素を脳にしっかりと送り込め、全身の血流がよくなります。その結果、次のような効果を得ることが期待できます。

- ①眠くなりにくい
- ②集中力があがる
- ③疲れにくくなる、肩こりなどが解消される

他にも姿勢が悪いと、骨盤のゆがみなどから太りやすくなるといったデメリットもあります。姿勢を正そうと思っても、すぐにできるものではありません。今のうちに、正しい姿勢を身につけておきたいですね。

インターネット検索より